

公表 課後等ディサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	3 Beans +			
○保護者評価実施期間	2025年 2月 15日 ~ 2025年 3月 15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数)	14
○従業者評価実施期間	2025年 2月 15日 ~ 2025年 3月 15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 31日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職を多く配置しているので、事業所全体で専門的な支援を行うことができる	職員全体での意見交換を定期的に行い、各職員の支援内容を精査しながら良いものは全体に昇華させ、全体的な支援力の向上に努めている。	事業所内・外での研修を今よりも取り入れ、専門的な支援スキルを身に着ける機会を増やしていく。
2	一人一人に合わせた個別療育と集団療育の両方を受けられる	それぞれの児童に主となる担当職員をつけ、支援計画と照らし合わせた療育を一貫性を持って行っている。活動環境にも配慮しスペースを区切ったり、その時々に合わせた空間づくりに力を入れている。	一人一人の児童の利用時間に限りがあるため、個別療育に割く時間の確保が難しい一面がある。活動内容の編成や、環境設定の見直しを行い効率よく質を保った療育を展開できるよう考えて取り組んでいく必要がある。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常時の対応や安全確保についての取り組みについて保護者の方へ情報がしっかりと伝わっていない	災害時、緊急時対応マニュアルは整備されているが、保護者の方へしっかりと情報が伝わっていないことが明らかになった。また、避難訓練等も利用児童を交えて行っているが、周知不足があり、全体には伝わっていないことが分かった。	保護者の方へ個別で周知を行っていく。また、SNSやICTも活用しながら全体周知ができるよう取り組んでいく。